

《きっずぽけっとミニ通信 NO. 235 2025年2月発行》

子どもたちもなかなかお布団から出たがらない季節ですね。冬にしかできない遊びを見つけてお過ごしください。

2月2日は、節分。「鬼は外！ 福は内！」とお子さんと豆まきをして、季節の変わり目に起こる病気や災害を追い払いましょう。



【乳幼児の歯と歯並びについてご説明します】

歯並びの土台は授乳の時に作られます。歯が生えてくる頃に赤ちゃんの顎の発育が遅いと歯の生えるスペースが狭くなるためねじれたり、重なって生えてきてしまいます。歯が生える前に唇や舌を使う筋肉を発達させ、その刺激であごの骨も発達していくので、大切なのは授乳の仕方です。

◆ 顎を育てる授乳の仕方

- ・乳首をしっかりお口に含ませ、お口全体を使えるようにするといいですね。
- ・哺乳瓶の場合は、乳首が劣化すると楽に飲めてしまうため、こまめに交換しましょう。

◆ 乳歯のケアの仕方

- ・柔らかいガーゼや乳幼児用の歯ブラシで汚れを優しくふき取りましょう。
- ・甘い飲み物やお菓子を控え、フッ素入りの幼児用歯磨き粉を使いましょう。
- ・可能であれば毎食後に。夜寝る前の歯磨きだけでも習慣にしましょう。
- ・歯が一本でも生えたら赤ちゃん用の歯ブラシで歯みがきをして、早めに歯ブラシの感触に慣れさせましょう。
- ・歯は1歳くらいまでは生えてこなくても問題ないと言われています。

